

子どもたちの成長ポイント

鬼鹿幼稚園の歩み

- 1972年(昭和47年)
 - ・小平町立鬼鹿幼稚園開園(3歳児20名、4・5歳児30名)
- 1976年(昭和51年)
 - ・こぐまクラブ設立
- 1986年(昭和61年)
 - ・PTA広報誌「ガキ大将」発行
- 1987年(昭和62年)
 - ・保護者による絵本の読み聞かせ開始
- 1991年(平成3年)
 - ・新園舎落成
- 1998年(平成10年)
 - ・預かり保育実施
- 2007年(平成19年)
 - ・満3歳児保育実施
- 2015年(平成27年)
 - ・入園料、保育料(預りは除く)無料化
- 2019年(令和元年)
 - ～2022年(令和4年)
 - ・新型コロナウイルス感染症拡大のため各種事業の中止縮小

〈鬼鹿幼稚園 閉園〉～いつまでも忘れない～



鬼鹿の町に元気な声を響かせてきた鬼鹿幼稚園が、今年度末をもって閉園します。少人数のアットホームな関わりの中で年齢に関係なく、互いをよく知りながら日々を過ごしてきた子ども達。令和7年度も元気いっぱい自分を発揮しながら、11名が大きく成長してきました。室内では廃材や様々な素材を組み合わせイメージしたものを作り、ごっこ遊びなどで使っていくうちに更に発想が広がったり、友達と想像の世界を共有してなりきったりして遊んでいました。

戸外では雲梯やタイヤ跳びなどの遊具に「やってみたい!」「できるようにになりたい!」の思いで挑戦したり、鬼鹿のいろいろな場所に足を延ばして人や物との出会いを重ねてきたりしました。そうして培った体力と脚力は素晴らしく、この冬も

凸凹の雪山で四肢を駆使し、バランスをとりながら立派な遊び場として楽しむ毎日です。鬼鹿幼稚園は閉園しますが、これまで子ども達にたくさんの経験をもたらしてくれた鬼鹿地区の充実した環境は在り続けますので、おたまじゃくしやカナヘビなどの小さな生き物との出会い、ツインビーチでの海遊びやカニ釣り、神社やお寺の木の実・落ち葉探しなど、“小平町の地域”で育つ“小平町の幼稚園児”として引き続きみんなで足を運んでいきます。園児をお見かけの際にはどうぞお声掛けください。

子ども達の元気いっぴいな挨拶と共に楽しいおしゃべりもしましょう!
これまでどうもありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしくお願
いいたします。



閉園行事

令和8年3月20日(金)祝日
10時～卒園式 11時～閉園式



☆木内園長より☆

鬼鹿幼稚園は、昭和47年に開園し、53年間、関係機関並びに地域の皆様の温かいご支援や励ましをいただきながらこれまで671名の子ども達がこの鬼鹿幼稚園を巣立っていきました。小平町は、早くから幼児教育の充実とその積極的な推進を図るために、管内はもとより全道にさきがけて公立幼稚園を町内に3園開設しました。その中でも、鬼鹿幼稚園は、文部科学省、道教委の研究指定を受け、幼児教育への絶え間ない熱意や努力により、子ども達の未来を担う生きる力を育む保育の充実を目指してきました。自然豊かな環境の中、地域の人々との豊かな人間関係の循環が子ども達の育ちにつながり、かけがえのない経験や体験を積み重ね、成長することができました。鬼鹿幼稚園は閉園となりますが、今まで過ごしたたくさんの思い出を胸に新しい環境で力強く歩んでいくことを心から願うばかりです。